

## 多血小板血漿を用いた頭髪再生療法の説明文

あなたにこれから提供する再生医療は、あなたから採血した血液中の血小板を注射することによって頭髪の再生を促す多血小板血漿を用いた再生医療です。

これは健康保険で認められた治療法ではなく、主治医の責任とあなたの同意によって行われる治療ですが、この再生医療等提供計画は富山県高岡市京田 441-1 カメイクリニック 2 認定再生医療等委員会(電話 0766-29-2555) で審査の上、厚生労働大臣に提出しています。また、あなたの細胞の提供を受ける医療機関は東京都目黒区中央町2-18-14-1F 五本木クリニック (電話 03-5721-7000)で、細胞採取を行う医師は松下洋二と海暁子、奥村剛です。

あなたから提供を受けた細胞は保管することはせず、余った場合は医療廃棄物として処分します。健康被害に対する補償は五本木クリニックが責任を持って行います。

採取した細胞はあなた自身のもので、培養などを行っていないため遺伝的な影響はありません。治療後、5年間は経過を観察したいので、医師の指示に従って通院してください。

この治療を受けられるのは、外来通院可能で本治療に対し文書による同意をいただければ、年齢の基準は定めません。

ただし感染症の方・白血球数の高い方・高度の貧血の方・DICなど血小板数値の低い方は絶対にお受けできません。また、全身要因として大量ステロイド治療中、出血傾向の方・局所要因として壊死物質、急性炎症、異物、金属片がある方もお受けできません。その他、治療を受ける方の健康状態、身体的条件を勘案し、本治療を行う医師が治療を行えるかを判断させていただきます。

治療は、まず、あなたの血液を上肢などから採取し、その血液に含まれる血小板を、遠心分離機を用いて濃縮分離します。それを頭部皮下に注射することによって、頭髪の再生を促すものです。この治療の利点は、採血、注射するだけの簡便な操作で自分自

身の頭髪を増やすことができ、副作用や合併症の可能性も極めて低いことです。一時的に腫れや内出血は起こりますが、軽度で済む傾向があります。まれにある副作用として、注射による感染及びその結果、脱毛が起こる可能性があります。

同じような効果をもたらす治療法として、植毛手術、自家脂肪由来幹細胞分泌蛋白の注入、培養した同種脂肪由来幹細胞分泌蛋白の注入などがあります。植毛手術は、麻酔が必要であり、外科手術のため、それに伴う腫れや出血などのリスクがあり、ドナー採取部に傷跡が残り、植毛された毛の生着率も個人差があります。時間や治療日数もかかり、費用も高額となる欠点があります。自家脂肪由来幹細胞分泌蛋白の注入は、脂肪吸引が必須となり、麻酔が必要であり、吸引操作に伴う腫れや出血、脂肪塞栓などのリスクがあります。また、採取した脂肪を精製するのに特別な装置や場所が必要となり、莫大なコストと時間を要するという欠点があります。培養した同種脂肪由来幹細胞分泌蛋白の注入は、同種他人から採取した脂肪組織を使用するため、感染のリスクが問題となります。

これら他の治療法と比較してもPRP 治療法は簡便、低リスクで同等な効果が得られる優れた治療法です。治療費は治療範囲によって異なります。40cc 採血し、多血小板血漿を作成して注射する場合は30万円です(これが基本料金です)。以後、採血量が20cc 増えるごとに12万円が加算されます。

なお、この治療法を受けることはあなたの任意であり、拒否したり、同意を撤回することによって不利益を受けることはありません。また、あなたは治療を受ける前のいつでも同意を撤回できます。この治療に関して疑問、質問がある場合はいつでも遠慮なく主治医にお尋ねください。あなたの個人情報 は当クリニックの個人情報保護規定によって保護されます。

(五本木クリニック 令和4年10月31日 作成)

## 同意書

主治医 \_\_\_\_\_ 殿

私は、これから私が受ける多血小板血漿を用いた頭髪再生療法  
について、主治医から説明書に基づいた説明を受け、その内  
容、効果、副作用、治療費 \_\_\_\_\_ 円を理解したうえで、  
本治療を受けることに同意し、以下に署名いたします。

年 月 日 署名 \_\_\_\_\_

(五本木クリニック 令和4年10月31日 作成)